

令和8年8月5日（水）に開催した令和8年度第5回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

（1）特任助手の再任について

ア 趣旨

事務局より、「公立大学法人静岡文化芸術大学特任助手の再任に関する細則」に基づき、特任助手1名についての再任の申出が、学長から理事長に対してあった旨の説明があった。

イ 主な意見・質問

候補者1名の再任について、異論なし。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、全員の賛同が確認された。

（2）非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

事務局より、「インタラクティブプロダクト演習」を後期に担当する非常勤講師について、分担非常勤講師の交代に伴い、新たに1名を委嘱したいとする旨、候補者の経歴とともに説明があった。

イ 主な意見・質問

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

（3）静岡文化芸術大学大学職員規則の一部改正について

（4）規則等の一括改正について

ア 趣旨

事務局から、経営戦略機能の強化、研究・地域連携機能の強化、学生支援体制の再編、情報機能の明確化に伴う組織の名称変更を理由として、静岡文化芸術大学組織規則を一部改正する旨の説明があった。

併せて、組織規則の一部改正に伴い、改正対象の表記が記載される規則等を一括改正する旨の説明があった。

イ 主な意見・質問

- ・大学が戦略的に生き残っていく方策をぜひ積極的に検討していただきたい。
- ・卒業生の増加とともに、社会の中で重要な地位に就く時期に入ってきている。在学生と卒業生を結びつけることや、地域で活躍する卒業生同士のネッ

トワークを構築することなどを、今後重視していく必要がある。

- ・ 本学のブランドや価値を広く伝え、さらに価値を高めていくために、戦略企画室や広報機能の強化を通じて、本来持っている価値が知られるような取組を進めてほしい。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

以上